

低温注意！凍霜害対策を徹底しましょう！

令和5年4月21日 京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所

4月25日、27日の早朝は冷え込むと予想されています。
摘採が済んでいない茶園が多いと思います。今後の気象予報をこまめにチェックし、防霜対策を徹底しましょう。

防霜ファンのある茶園

- 防霜ファンの設定温度を**5°C程度**に上げる。



樹冠面に降霜

令和4年3月23日（降霜日）
ファン設定温度**3°C**：最低気温-0.6°C



降霜なし

令和4年4月2日（降霜日）
ファン設定温度**5°C**：最低気温-0.8°C

被覆棚のある茶園

- 資材と資材の隙間をしっかりと閉じる。
- 経年劣化し穴の開いたような資材は、新しい資材に取り替える。
- 多重被覆を行う**。気密性の高いブルーシート等を被覆資材の上に重ねると効果が上がる。

☆現地での事例（令和3年4月）

- 覆い棚被覆の中で、直掛け被覆すると効果があった。
- うね間に散水チューブを設置し、夜間から明け方までの散水で霜害を防止できた。
→ただし、朝、氷が溶け始めるまで水を掛け続けないと被害を助長する。
- ストーブ等暖房器具で暖める。
→ただし、被覆資材や敷きわらなど燃えやすいものに注意する。